

# 渋沢×北区 青天を衝け ドラマ館

## 大河ドラマに関わる展示の数々

NHK大河ドラマの放送が決まると、その主人公やメインとなる登場人物にゆかりのある自治体が、NHKと交渉し、大河ドラマ館の誘致を行います。2021年の大河ドラマ「青天を衝け」の主人公は渋沢栄一。渋沢翁の出身地である深谷市と61歳から亡くなる91歳まで居を構え、人生の拠点となった北区が名乗りをあげました。東京23区でのドラマ館設置は、北区が初でした。コロナ禍で休館を余儀なくされつつも7万5千人余りの方にお越しいただき、大河ドラマ館と飛鳥山、北区をお楽しみいただくことができました。



## なりきり1万円札

北区特有のコンテンツとして、ブースの中で撮影した写真がお札の肖像風に変身する「なりきり1万円札」を設置。データをダウンロードできるほか、台紙に印刷したものをおみやげとして購入することもでき、多くの方に喜んでいただきました。渋沢翁と1万円札、そして北区のつながりを象徴するコンテンツでした（北区にはお札を印刷する国立印刷局東京工場があります）



## 飛鳥山DEEP散策

大河ドラマ「青天を衝け」で渋沢千代役を演じた橋本愛さんのナレーションで、飛鳥山公園の豆知識をご案内する動画コンテンツも製作。館内だけでなく公園全体を歩きながらお楽しみいただきました。動画は現在もYouTubeで公開中です。QRコードからご覧いただくことができます。優しい声で飛鳥山をお楽しみいただき、ぜひ実際に足を運んでみてください。

